

委員会審査

市長から提出された予算や条例などの議案について、各委員会で審査されたものをお知らせします。

総務委員会

●行政手続条例一部改正

問 行政手続条例の一部を改正することにより影響が及ぶ分野は多岐にわたると考えるが、本市の中で想定される領域は。

答 ほとんど全ての分野で該当する。

●包括外部監査契約締結

問 包括外部監査の指摘事項について、素直に直していくようにさらに努力する必要があると考えるがどうか。

答 真摯に受けとめ、できるものもしっかりやっていく。担当課だけに任せず、予算編成等を通じて庁内でしっかり確認し、改善に向けて取り組むたい。

●26年度一般会計補正予算

問 公共施設整備基金については、現在、どのように整備するか検討しているところであり、予算規模も明確にならない段階で補正を組むことはどうか。

答 今までの公会計の問題は減価償却等建物が老朽化したときに建てかえる資金を積んでいないということが問題であったが、今後、公共施設の総合管理計画をつくる中で、どの程度必要になるのか試算していく。現状では、はっきりした目標を持って

いないが、当面できることは取り組んでいきたい。

●27年度一般会計予算

問 消防車両及び資機材等の更新整備で、小型動力ポンプ付積載車の配置についてはどのような区別しているのか。

答 最近の傾向としては、小型のポンプを車両に積む積載車よりもポンプ付きの消防車にしてほしいとの要望が多く、現在の配置状況は半々の割合である。消火栓等の整備が充実してくるとポンプ付きの消防車を希望する分団が多くなると考えている。現状では消防団の中の希望を聞いて、車両を選択している。

市民環境委員会

●文化・交流複合施設条例制定

問 市民交流センターをなぜD街区の再開発ビルに移転しようというようになったのか。

答 駅から至近距離であること、また再開発ビルの目的として駅周辺のにぎわいがあり、センターはさまざまな団体が利用することが想定され、来ていただくことによるにぎわい創出ということもあり、検討した結果、最適ではないかということでは計画を進めてきた。

●国民健康保険条例一部改正

問 国保の保険料は高く、引き上げると払えない。上げるだけではないか。

答 保険料の引き上げをするばかりではなく、医療費の抑制を図り、国・県からの調整交付金の獲得に努めて、安定した経営に努めたい。

●27年度一般会計予算

問 広報番組制作3900万円とあるが、視聴している方がふ

えているのか。

答 広報番組「これってナンダイ!?市立柏研Q所」は、平成26年7月から開所し、これまで18話まで番組を制作してきた。ホームページからの視聴数は、一番多くて6584件、平均が1554件となっている。県内でテレビ番組を制作している他市では、浦安市約320件、八千代市約150件、船橋市約240件と比較的本市の番組は見られているという感想を持っている。

●ぼい捨て等防止条例ができて、毎年パトロールの方の予算をつ

問 ぼい捨て等防止条例ができて、毎年パトロールの方の予算をつけないといけない状況は改善できるのか。

答 柏の玄関、いろいろな方が集まるところは少し厳しくやっている。そのためはずっとパトロールの方の予算が必要となることについては、それにかわる何かを見つけて出していかなければならないので、もう少し時間をいただきたい。

教育民生委員会

●柏市民ギャラリー条例一部改正

問 市民ギャラリーの使用料については、3年ごとに見直すことになっているが、使用料を上げることにこだわらず、そのときの経済状況を含めて対応してほしいが、いかがか。

答 見直しの時点で利用状況や社会情勢を見ながら判断していくものと考えている。

●27年度一般会計予算

問 ひとり親に対する学習支援について、どういった基準で児童や家庭を抽出するのか。

答 児童扶養手当を支給されている家庭の子供を手挙げ方式で募集する形で現時点で考えてい

る。学習支援ボランティアを派遣するについては、当事者団体、関係部署の意見を踏まえながら派遣型にするか学習室型にするのか、今後、検討していく。

●27年度病院事業会計

問 凍結している間、基本設計費の予算は執行しないのか。

答 凍結期間がいつまでかはわからないが、凍結解除にならないと動くことはできない。

●凍結解除を宣言した後、設計に入るまでの期間が問題である。どのくらいの期間がかかる

問 凍結解除を宣言した後、設計に入るまでの期間が問題である。どのくらいの期間がかかるのか。

答 仮に北部への移転となれば、県に申し入れて、ある一定の検討期間がかかると思うが、まだ具体的に県と話をしていないのでわからない。

●事業計画や用途変更などの都市計画関係の手続も凍結となるのか。

問 事業計画や用途変更などの都市計画関係の手続も凍結となるのか。

答 事業関係の執行は凍結である。県との打ち合わせもしていない。

●市民の意見をしっかりと聞いていくというところで継続補正は凍結と確認しているが、27年度予算は通さないと病院の営業に支障が出るのではないか。

問 市民の意見をしっかりと聞いていくというところで継続補正は凍結と確認しているが、27年度予算は通さないと病院の営業に支障が出るのではないか。

答 27年度に営業を行う収益的収支の予算と、資産の計上や借金の元金を返す資本的収支の2本立ての予算となっている。営業活動等を行うためにこの予算議案の議決をいただきたい。

建設経済委員会

●勤労会館条例廃止

問 勤労会館条例廃止後の施設利用はどうなっているのか。

答 現在の「かしわ地域若者サポートステーション事業」に加え、シルバー人材センターを移

設し、就労支援の拠点としたい。

●26年度一般会計補正予算

問 プレミアム付商品券について、利用できる対象店が少ないと大型店に客足が集中してしまい、本来の事業目的と異なるように感じる。地域の小さなお店までが使用できるようにしていくべきではないか。

答 対象店が少ないと大型店に客足が偏ってしまうおそれがあるのは承知している。そのため、業界団体や広報紙等を通して、多くの事業者に本事業の周知を図り、広く参加を求めていく。

●指定管理者の指定(旧吉田家住宅歴史公園)

問 指定管理者の選定基準のうち、安定的な運営の部分について、みどりの基金は得点を伸ばしている。他の候補者とのような違いがあったのか。

答 会計士に入っていたか意見を聞くのが原則であり、その中で点数に差が出たと考える。

●27年度一般会計予算

問 豊四季・宿連寺線整備事業について、平成26年に一部は開通したが、一部だけ開通しても意味がない道路である。残りの整備に5年もかけるのは合理的でないのではないか。

答 整備対象の残りの区間には土地の地権者等がいて、スムーズに進捗するのは難しい。粘り強く交渉する姿勢で臨んでいく。

●新規就農者支援事業について、農家の方は、行政は現場を知らないのではないかと感じて

問 新規就農者支援事業について、農家の方は、行政は現場を知らないのではないかと感じていくのか。

答 地域の農業者が里親となり、新規就農者はその里親の元で研修を受けてから自立する、というような仕組みづくりのため、里親への支援をしている。

お知らせ

松本寛道氏が4月12日に実施された千葉県議会議員選挙に立候補されたことに伴い、柏市議会議員としての職を失いました。また、これに伴い、市民サイトは会派解消となり、同会派に所属していた宮田清子議員は無所属となりました。なお、常任委員会・特別委員会等の変更については、決定次第、ホームページにてお知らせいたします。

定例会の結果をいち早くお知らせ

インターネット速報版

柏市議会では、ホームページで結果の速報版を掲載しています。議会だよりの発行を待たずに、閉会后、速やかに定例会の結果をお知らせします。議案、請願の採決結果や主な議案の概要、各議員の質問内容などを、映像を交えてお伝えしますのでぜひご覧ください。



3月定例会の速報版

柏市ホームページ → 市議会 → 平成27年第1回定例会

6月定例会の日程(予定)

6月5日(金)	招集日
11日(木)	質疑並びに一般質問
12日(金)	
15日(月)	
16日(火)	
17日(水)	
18日(木)	常任委員会 (教育民生・建設経済)
19日(金)	
22日(月)	常任委員会 (総務・市民環境)
23日(火)	特別委員会
25日(木)	議案等採決